

19 その他の主な公共施設

大阪府日本万国博覧会記念公園

所在地	吹田市千里万博公園
概要	昭和45年（1970年）に「人類の進歩と調和」をテーマとして開催された日本万国博覧会（大阪万博）の理念を継承し、都市魅力の創出を図るため、その跡地を緑に包まれた文化公園として、平成26年（2014年）4月より大阪府が一体的に管理・運営している。
面積	2,587,770㎡
入園料	大人250円 小中学生70円（自然文化園・日本庭園共通） ※施設によっては、別途使用料が掛かる場合がある。
利用時間	9時30分～17時（入園は16時30分まで） ※施設によっては、利用時間が異なる場合がある。
定休日	毎週水曜日（祝日の場合は翌日） ※4月1日からG・W（ゴールデンウィーク）まで及び10月1日から11月30日までの間は無休 ※施設によっては、定休日異なる場合がある。

主な施設

1 自然文化園

大阪万博のパビリオン跡地を、森、里、水辺の空間として再生し、太陽の塔やEXPO'70パビリオン等の文化施設とともに、住民の憩いの場となっている。

全面積98万5,000㎡、芝生面積26万5,000㎡、樹林約51万1,000本

園内には、EXPO'70パビリオン、自然観察学習館、森の空中観察路ソラード、お祭り広場、遊具（やったねの木、わくわく池の冒険ひろば、エキスポみらいgo!）等の施設がある。

2 日本庭園

大阪万博の政府出展施設として、日本の造園技術の粋を集めて造られた昭和の時代を代表する銘園で、上代・中世・近世及び未来に引き継がれる現代の造園様式を示している。

全面積26万㎡、芝生面積4万7,600㎡

樹木 123種 約11万7,000本、草花 50種 約22万2,000株

園内には、茶室、レストラン、売店等の施設がある。

3 スポーツ・レクリエーション地区

公園外周部に位置し、様々なスポーツ競技やレクリエーションの場として活用されている。

地区内には、万博記念競技場、野球場、弓道場、アメリカンフットボール球技場、スポーツ広場、テニスコート、フットサルコート等の施設がある。

国立民族学博物館

位 置	千里万博公園10番1号				
目 的	文化人類学・民族学に関する調査・研究を行うとともに、民族資料の収集・整理・公開などの活動を進め、世界の諸民族の社会と文化に関する情報を人々に提供し、諸民族についての認識と理解を深めることを目的として設置。				
敷地面積	4万821㎡	建築面積	1万8,177㎡	延べ床面積	5万2,648㎡
構造・規模	鉄骨鉄筋コンクリート造地下1階地上4階建 展示場、休憩ロビー、図書室、セミナー室、収蔵庫、レストラン、事務室、研究室等				
開 館	昭和52年(1977年)11月17日				
特 徴	展示品数約1万1,000点、地域展示(オセアニア、アメリカ、ヨーロッパ、アフリカ、西アジア、南アジア、東南アジア、中央・北アジア、東アジア)、通文化展示(言語、音楽)、インフォメーション・ゾーン(イントロダクション、ビデオテーク、探究ひろば)、特別展示、企画展示、みんなくゼミナール(参加無料:毎月第3土曜日)、みんなくウィークエンド・サロン(毎週日曜日)、研究公演、みんなく映画会				
利用時間	10:00~17:00(入館は16:30まで)				
休 館 日	毎週水曜日(水曜日が祝日の場合は翌日休館)、年末年始12月28日~1月4日				